

テレビ静岡 平成 26 年 12 月度 番組審議会概要

平成26年12月11日(木)
14時00分～15時00分
テレビ静岡本社

— 出席委員 —

谷澤 清(委員長) 戸崎 文葉(副委員長) 高木 正和
石田 美枝子 木村 精治 上柳 正仁 藤田 尚徳 澤田 敬介

— 議 題 —

番組名 テレしず祭り2014 ～てっぺンドリームフェスティバル～
放送日時 平成26年11月22日(土)
第1部 9時55分～10時25分(30分番組)
第2部 12時00分～14時30分(150分番組)

— 番組内容 —

今日の番組審議会は、11月22日(土)に放送した「テレしず祭り2014 ～てっぺンドリームフェスティバル～」について審議した。この番組はテレビ静岡が年に1度行う、ファン感謝デーに合わせて制作、放送されたもの。テレビ静岡の看板番組「てっぺん静岡(情報ワイド番組)」「くさデカ(グルメ番組)」などの要素を取り入れ、1部、2部、合わせて3時間をイベント会場から生で放送した。

— 審議概要 —

- ◎「『てっぺん静岡』というテレビ静岡のメイン番組が、背骨の役割をしていた。安心して見る事が出来た」
- ◎「タレントが子どもの夢をかなえるコーナーや、1日パパなどの企画は、ほのぼのとして、とても良かった」
- ◎「夢をかなえる企画で、子どもの喜ぶ様子を見ると、そこまでやってくれるテレビ局なのかと感心した」
- ◎「巨大パエリアの企画は、実際にはありえないので、印象に強く残った。面白かったと思う」
- ◎「1部が誘客と番組紹介、2部が本編、よく出来た構成だったと感じた」
- ◎「1日パパのコーナーは、芸人が子ども目線で接していた。父親として学んだような気がした」

- ◎「会場に行ったが、スタッフが車椅子の観客をアシストしていた。とてもほほえましかった」
- ◎「『てっぺん静岡』と『くさデカ』がうまくコラボしていた。番組ファンにとっては十分楽しめたのではないか」
- ◎「現場のイベント映像が少ないので、会場の熱気が伝わらなかった」
- ◎「テナントをリポートするシーンは、見せ方を考えるべき、演出レベルが低いと感じてしまう」
- ◎「タレントの数が多いし、使いきれていない。言葉が重なってうるさく感じた。出演者を整理すべきだ」
- ◎「番組とイベントがうまく連動していないこともあって、コンセプトが分かりにくかった」
- ◎「巨大パエリアを作る時、フラメンコダンスは必要だったのか、衛生面で気になってしまった」
- ◎「タレントが会場の出店で食べる歩く際、残した料理をスタッフが処理する映像が映っていた。食育上の問題もある。カメラワークで何とかならないものか」
- ◎「静岡版の『あたりまえ体操』は必要だったのか、古さを感じてしまった」
- ◎「2部の150分は長過ぎた。何回かチャンネルを切り替える人のことも考えて、今、何を放送しているのか、もう少し分かりやすく画面構成して欲しい」
- ◎「今後は、もっと工夫して視聴者参加型にしたほうがいいと思う」

次回の番組審議会は平成27年1月29日(木)の予定。